

Information 5

春になり、動物病院が一番混雑するのが今の時期…
元気な子・具合が悪い子・様々な動物さん達が来る季節です。
ご来院する際、いくつかの心遣い&お願いをお話します。

<来院前の point>



みんな共通で、食事・おやつ・既往歴など聞きますのでペット手帳を活用!!



犬: キャリーまたはリードを着けてきて!

ノーリードは、咬傷事故や院外への脱走になりかねない
とても**危険な行為**です。

また来る前に排泄を済ませておきましょう。

もしも院内で排泄してしまった場合は、消毒します。

必ずスタッフまでお声掛けください。



猫: キャリーや洗濯ネットを活用!

抱っこで来ることはとても**危険**です。



何もなければ、洗濯ネットまたは何か箱に入れてください。

お家で使っているタオルで覆うとより安心してくれます。

お家でキャリーを使い安心できるスペースに…

“キャリー=病院”をなくしストレスフリーに!



小動物: 虫かごやキャリーでそっと!

診察まで箱から出さずに**見守って**ください。



小動物は具合が悪いのを隠す生き物です

具合が悪いと急変します。変化があれば直ぐにお声かけ下さい。

<来院後の point>



みんな共通で、緊張や興奮・不安から疲れていることが多いです。
そっと見守ってあげましょう。

下痢・嘔吐など体調の変化で不安がありましたらお電話下さい。

<性格の point>



自分の子の性格を理解&他の子の性格の配慮を!
フレンドリー? 臆病? 興奮してしまう? 怖がり?

病院だと、環境が変わり自分の子もいつもと違ってくことも多いです。

それは、他の来院している飼い主様や動物さんも同じ。

何かあってからでは遅い…

他の子への気遣いは安心に繋がります。



<緊急時の point>



来院前に**必ず電話**して下さい。

救急対応する為の準備・外来の整理をします。

そして状況を詳しく聞きますので、落ち着いてお話しして下さい。

命に関わる子を最優先にご案内するため順番が前後致します。

皆様のご理解が必要です。



マナーは、飼い主様のご協力が必要です!
動物達そして皆様が安心して診察を受けられるよう

私たちも勤めてまいります。

相手を思う**“思いやり”**を大切に…

